

# 運輸安全マネジメントに関する取組

2024年7月1日

事業者：両備高速株式会社

両備高速株式会社は、道路運送法令の「運輸安全マネジメント」に基づき、旅客輸送の安全に関する基本的な方針、その他の旅客輸送の安全にかかわる情報を以下にのとおりに公表し、全社員が一丸となって「旅客輸送の安全・安心」に取り組めます。

## 1. 旅客輸送の安全に関する基本方針

- (1) 旅客輸送において安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内における旅客輸送の安全の確保に主導的役割を果たします。また安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し旅客輸送の安全が最も重要であるという意識を徹底させます。
- (2) 旅客輸送の安全に関する「計画の策定・実行・チェック・改善（P D C A）」（P l a n : D o : C h e c k : A c t）を確実に実行し、安全対策を不断に見直すことにより、全社員が一丸となって業務を遂行するほか、絶えず旅客輸送の安全性の向上に努めます。また、旅客輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。

## 2. 安全方針に基づく目標

【2024年度目標：事故ゼロ】

- ・事故ゼロ
- ・車両トラブルゼロ
- ・車内トラブルゼロ
- ・適切な健康管理（健康に起因する事故ゼロ！）

## 3. 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

(1) 人身事故ゼロの継続

2024年度目標	2024年度実績	2025年度目標
0	0	0

(2) 車両トラブルゼロの継続

2024年度目標	2024年度実績	2025年度目標
0	0	0

(3) 車内トラブルゼロの継続

2024年度目標	2024年度実績	2025年度目標
0	0	0

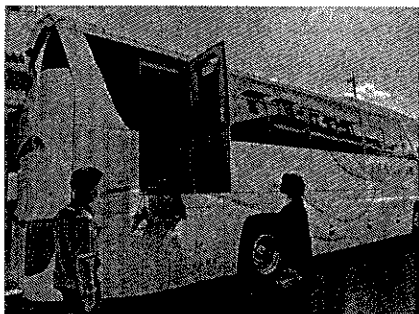
## 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

安全輸送は運送事業者の絶対的的使命である

- ① スピードオーバーゼロ
- ② 発進時は車内、左右、前方の安全確認
- ③ 車輪止めを必ず使用
- ④ 乗車時の安全確保
- ⑤ 車間距離の確保
- ⑥ ながら運転をしない
- ⑦ 点検整備は万全に
- ⑧ デジタコ、ドラレコを用いた安全運行教育を行う

## 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

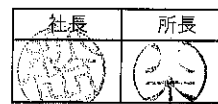
- ① 安全教育年間予定表に基づき、教育指導を行う
- ② 随時適性診断、運行管理者研修、整備管理者研修、その他安全に係る講習会等に 参加し、事故防止に努める。
- ③ 運転記録証明書を取り寄せ、指導教育に活用



※研修の様子

2024年

## 安全教育年間予定表

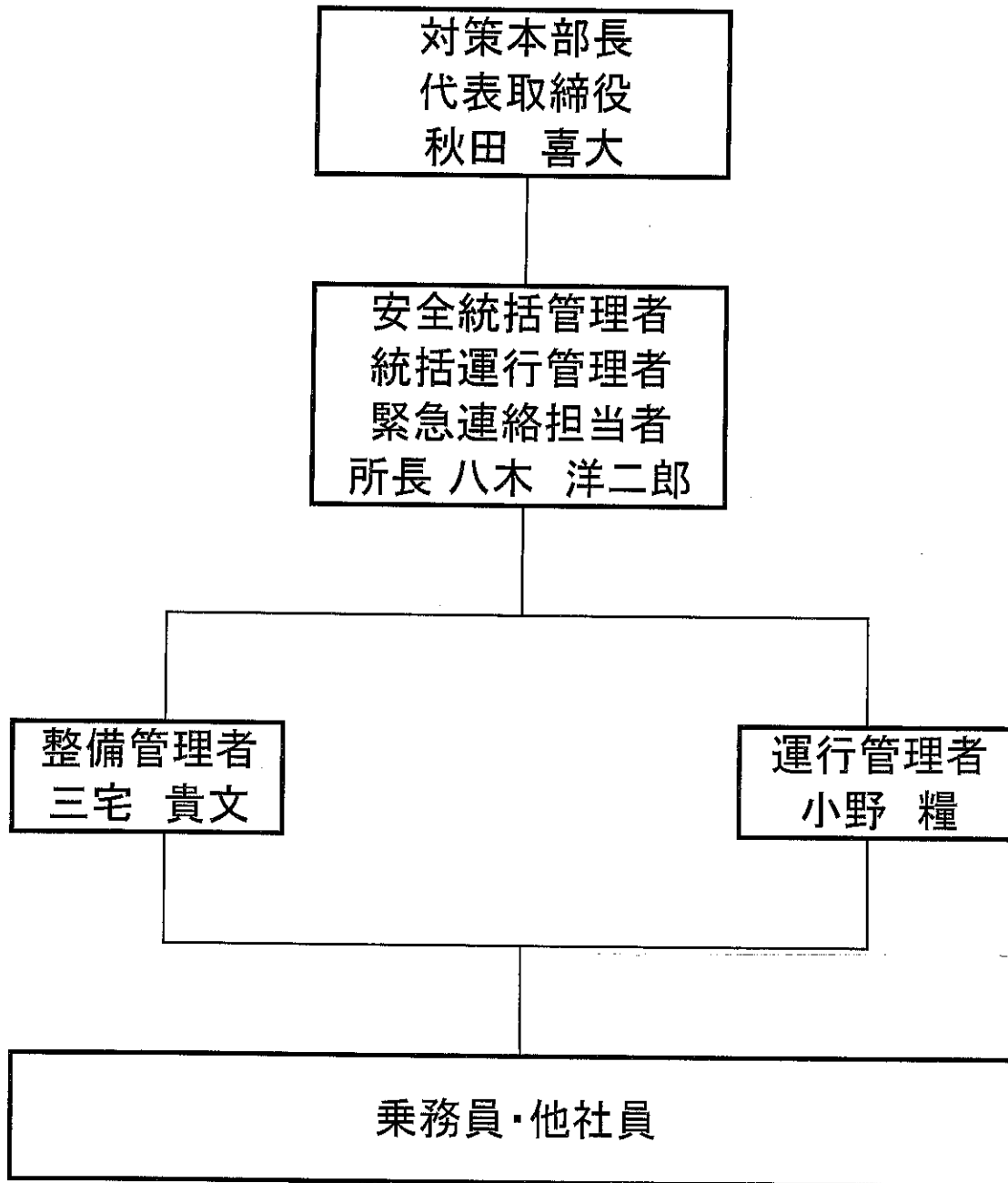


2024年4月 2025年3月		内容
4月	・ 事業用自動車を運転する場合の心構え	・ 輸送事業の公共性と重要性 ・ バス事故の社会的影響 ・ 思いやり運転
5月	・ 事業用自動車の構造上の特性 ・ 運転適性に応じた安全運転 ・ ドライブレコーダーの記録を利用した指導	・ 車高、視覚、死角、内輪差などの特性を把握 ・ 特性を把握していないことに起因する事故について ・ 車両によって構造上の特性が異なることへの理解 ・ 安全が確保できないときの降車しての目視確認
6月	・ 健康診断1回目 ・ 異常気象時の対処方法	・ 健康管理 ・ 十分な睡眠と過労防止
7月	・ 乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項 ・ 旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項	・ シートベルト着用などの乗客の安全確保の必要性 ・ 車内事故防止 ・ 高齢者の乗降時の安全確認
8月	・ 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項 ・ 適正診断	・ 点呼時の注意事項(指示事項、危険情報の情報収集) ・ 運行路線、経路の安全確保 ・ 法令遵守の重要性
9月	・ 運行路線、経路の道路及び交通状況	・ 指示書に沿った運行の実施 ・ 乗降時の安全確保
10月	・ 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因への対処方法 ・ 秋の交通安全運動 ・ ドライブレコーダーの記録を利用した指導	・ 睡眠不足、医薬品の服用等に伴う眠気の誘発による事故の恐れ理解 ・ イライラ運転防止 ・ 就業規則等の確認
11月	・ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 ・ 避難訓練 ・ 非常時信号用具、非常口、消火器の扱い	・ 危険を予測して、減速、徐行、一旦停止 ・ 事故発生時、災害発生時など緊急時における対応方法について
12月	・ 健康管理の重要性 ・ 健康診断2回目 ・ インフルエンザ予防接種	・ 体調不良の軽視 ・ 要再検査について ・ 早めのライト点灯
1月	・ 安全性の向上を図るための装置について ・ 事業用自動車の適切な運転方法	・ 装置の機能への過信や誤った使用方法による事故の恐れ理解 ・ 危険予測の防衛運転の励行
2月	・ 冬道訓練	・ 冬用タイヤの装着とタイヤチェーン携行 ・ 道路状況に応じた走行
3月	・ ヒヤリハット ・ ドライブレコーダーの記録を利用した指導	・ 年間ヒヤリハット ・ 油断大敵、気持ちのメリハリ



【経営理念】無事故こそ我が利益なり 大事を小事に、小事を無事に

2024年 目標	事故ゼロ・トラブルゼロ・飲酒ゼロ 適切な健康管理（健康に起因する事故ゼロ！）
-------------	---

# 安全管理体制組織図



2025年 6月 5日

社長	安全統括
	

両備高速株式会社  
代表取締役 秋田喜大殿

### 浅口営業所監査報告書

安全管理規定に基づく監査を実施しましたので、以下の通りご報告を致します。

監査実施日	2025年6月2日(月)
監査対象部門	浅口営業所
監査員	八木洋二郎(安全統括管理者) 小野糧(浅口営業所課長)
監査の目的	運輸安全マネジメントの浸透度の確認
重点監査事項	① 経営者が推進する安全対策に対する理解度の確認 ② 今年度の安全方針に基づく目標についての振返り

### 監査結果

監査全般の所見	特に問題は見られなかった
重点監査項目の所見	① 経営者が推進する安全対策を理解している事が確認できた ② 経営理念「無事故こそ我が利益なり」を再確認し、定期健康診断に加えて、インフルエンザ予防接種、無呼吸症候群の検査、MRIなどの助成を活用(福利厚生の充実)しながら、今後も健康起因事故防止を推進していく
前回監査の改善事項	前回の監査で発見された改善事項は適切に処理されている

監査員 八木洋二郎 

監査員 小野糧 